

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	並列分散システム特論		
英文授業科目名	Topics on Parallel and Distributed Systems		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-情報工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報工学専攻		
担当教官名	中山 泰一		
居室	西9 - 439		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<p>【主題および達成目標】</p> <p>近年のハードウェア技術の進歩にともない、多数のプロセッサをもつ並列計算機が一般的に用いられるようになった。また、コンピュータネットワークを用いて多数の計算機を結合して仮想的に並列計算機を構成することも一般的に行なわれるようになった。</p> <p>本講義では、具体的な並列分散システムを対象として、計算機アーキテクチャ、オペレーティングシステムの構成法、並列プログラミング技法について論じる。</p>

<p>【前もって履修しておくべき科目】</p> <p>学部の計算機通論、オペレーティングシステム論、コンピュータネットワークなど。</p>
--

<p>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</p>

<p>【教科書等】</p>

電気通信大学 平成17年度シラバス

【授業内容とその進め方】

本年度は、POSIX 準拠のスレッドライブラリ
PTL のソースプログラムを解説し、
システムソフトウェアの構成法について議論する。

PTL の詳細、ソースプログラムの入手方法については
授業時に説明する。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

講義への参加度、最終レポートを総合して評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

【その他】